

備中国・新見

御殿町まち歩き

歴史・町屋コース

歴史コース

町屋コース



至米子
至新見IC

ホテル
エイコー

ホテル
マイシティ

グランドホテル
みよしや

昭和橋

JR伯備線

新見市観光案内所

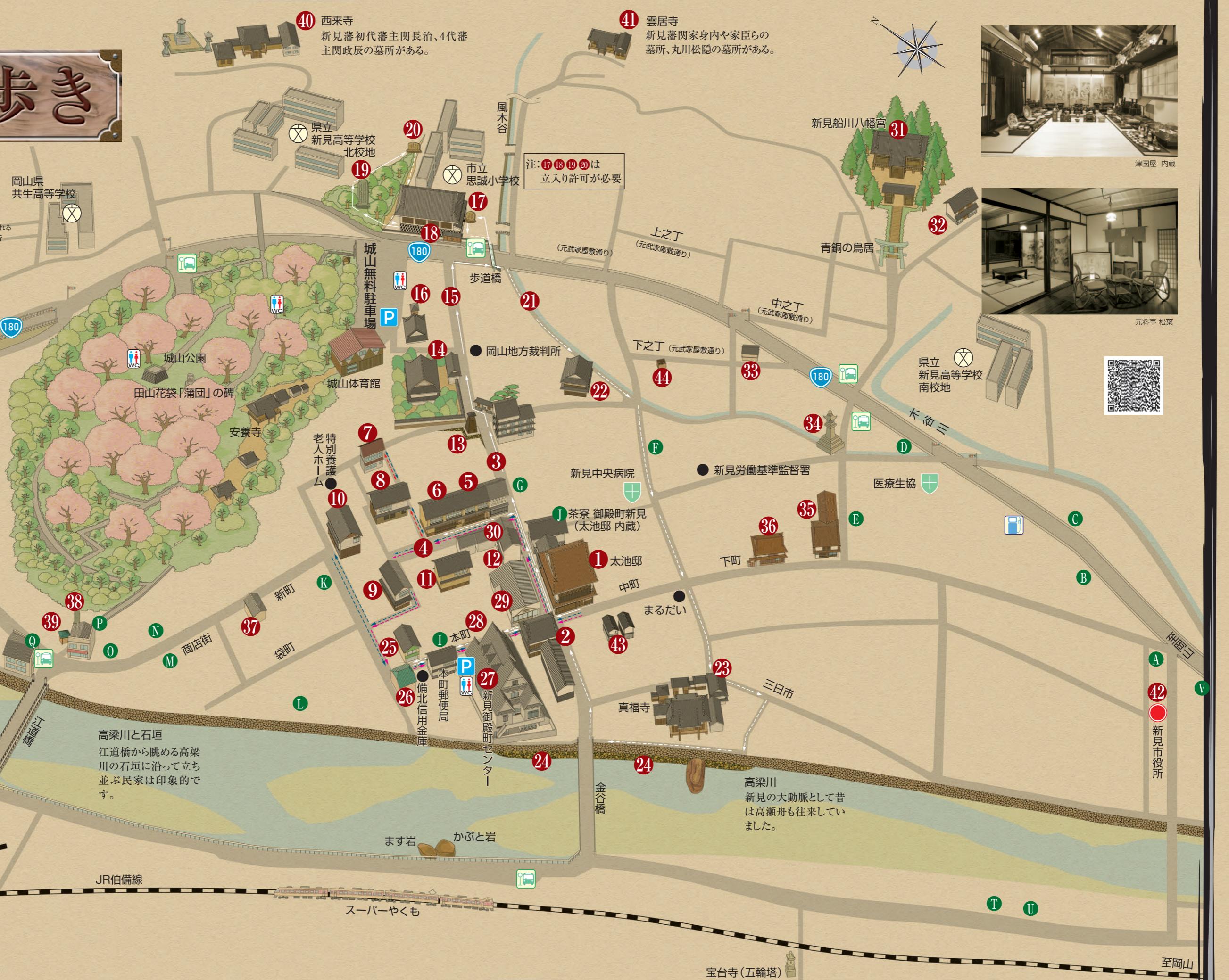
新見美術館

歴史・町屋コース
所要時間:1時間~1時間30分
順路

歴史コース
所要時間:30分~1時間30分
順路

町屋コース
所要時間:30分~1時間
順路

食べる
見る



①太池邸→③寿福松原(松原通り)→⑨元大阪屋旅館別館→⑦田原邸→②カツマルギャラリー
(依頼で建物内見学可)

①太池邸→③寿福松原(松原通り)→⑬石垣と川→⑭温故館(渡辺屋敷)→⑮四間幅の道(本丁)→⑯思誠館跡碑→⑰丸川松隱碑銘→⑲新見館址碑
(依頼で建物内見学可)

①太池邸→⑤元仕出し自由亭→⑥元料亭 松葉→⑦田原邸→⑧児玉邸(元料亭 梅屋)→⑨元大阪屋旅館別館→⑩田原屋→⑪林邸→⑫津國屋内蔵
(依頼で建物内見学可)

*ボランティアガイドご依頼の方は、新見市観光協会(TEL:0867-88-8154)へお問い合わせ下さい。

A: ぼぱい(飲食) B: やな木(そば) C: 新見らーめん いぶき D: 美香(喫茶) E: 吉岡お好み焼き店 F: ねむの木(喫茶) G: 更科(食事) I: さかや(骨董)
I: 茶寮 御殿町新見 K: 青柳本舗(菓子) L: 浦島(和食) M: お好み焼き みき N: はなや(リサイクル) O: ロフト(喫茶)
P: 佐々奈美精肉店(コロッケ) Q: 西作食堂 R: ミネルヴァ(喫茶) S: 山田屋(大判焼) T: さつき屋(菓子) U: 中山精肉店(コロッケ・千屋牛) V: あるれ(喫茶)

交通のご案内

太池邸まで JR新見駅より徒歩 12分
JR新見駅よりバス 8分
新見I.C.より車で 5分
城山駐車場より徒歩 3分

- ①太池邸 (依頼で建物内見学可)
- ⑧児玉邸 (元料亭 梅屋) (期間限定で建物内見学可)
- ⑨元大阪屋旅館別館 (依頼で建物内見学可)
- ⑩田原屋 (建物内見学不可)
- ⑪林邸 (建物内見学不可)
- ⑫津國屋内蔵 (依頼で建物内見学可)
- ⑬石垣と川 (依頼で建物内見学可)
- ⑭温故館(渡辺屋敷) (依頼で建物内見学可)
- ⑮四間幅の道(本丁) (依頼で建物内見学可)
- ⑯思誠館跡碑 (依頼で建物内見学可)
- ⑰丸川松隱碑銘 (依頼で建物内見学可)
- ⑲新見館址碑 (依頼で建物内見学可)
- ⑳風凰門 (依頼で建物内見学可)
- ㉑風木谷川 (依頼で建物内見学可)
- ㉒竹井邸 (建物内見学不可)
- ㉓三日市場跡 (中世新見庄の時代の市場跡)
- ㉔高瀬舟発着場跡
- ㉕元船差役(井上薬局) (江戸時代に舟差役をしていた井上家。河川の水深計測、航路管理、荷物検査及船問屋の統率、監督などをしていました。お店に当時のものが展示されています。)
- ㉖横井商店 (昭和初期の建物で、「田舎別嬪(べっぴん)」という煙草を製造販売していました。南側3階の出窓に昭和のレトロを感じます。文具書店の店内のレトロコーナーに紙のランドセルや懐かしいものを展示しています。)
- ㉗新見御殿町センター
- ㉘カツタ写真館 (生きたまちの情報を色々と教えてもらえるところ。)
- ㉙津国屋 (津国屋は旅館、鉄問屋、造り酒屋、町名主をしており、藩指定の六間屋の一つでした。)
- ㉚大西邸 (期間限定で建物見学可) (江戸時代の津国屋の倉庫のあるたどころで、明治大正時代に自宅として建て直されました。商家の中庭と応接間は今もその時代の町屋の雰囲気が感じられます。)
- ㉛新見船川八幡宮 (依頼で建物内見学可)
- ㉜猿如意舎(宮永邸) (依頼で建物内見学可) (江戸時代の天井や床にベン柄を施し、日本伝統の技術でつくられた道具を展示しています。)
- ㉝竹本邸 (建物内見学不可) (武家屋敷の景観にあわせた昭和初期には珍しい洋和折衷の設計で、ハイカラな建物として当時評判になり、今に残る建物。)
- ㉞常夜燈
- ㉟金村屋麹店 (期間限定で建物内見学可) (江戸時代はお酒屋さんで、屋号は金村屋。現在は麹屋。天井が低く、歴史を感じさせる建物。)
- ㉟林邸 (建物内見学不可) (江戸時代の醤油屋で、屋号は金川屋。江戸からの竹をまとめる建物。)
- ㉞大西亮商店 (明治の建物で、当時は呉服の商いをしていました。表表の全国販売でも有名に。現在は衣料雑貨店。)
- ㉞供養塔
- ㉞庚申堂
- ㉞西来寺(関家墓所)
- ㉞雲居寺(松陰墓所)
- ㉞丸川松隱と山田方谷プロンズ像
- ㉞姉妹蔵(元川崎屋)
- ㉞井戸(江戸時代の武家屋敷の共同井戸)

建物内見学不可 建物の中には絶対に立ち入らないで下さい。

期間限定で建物内見学可 新見御殿町振興会で開催される「まち歩き」コースののみ見ることができます。但し都合で、その場合でも見ることが出来ない時もあります。

依頼で建物内見学可 依頼で都合が良ければ見学可です。

TEL:0867-72-1177 新見市観光協会へお問い合わせ下さい。

13 石垣と川
新見藩開長治侯がこのまちをつくるまではこの辺りを高梁川が流れています。消火器庫の裏側に溝があります。昔の川の岸の跡と言われています。まちづくりの際、川の位置を変え、現在の松原通りの辺りは川原を埋め立ててつくられたまちです。

14 温故館(渡辺屋敷)

15 四間幅の道(本丁)

16 えびす神社

17 思誠館跡碑(立入り許可必要)

18 鳳凰門(立入り許可必要)

思誠小学校の門で、卒業式の日にのみ開けられます。

19 丸川松隱碑銘(立入り許可必要)

20 新見館址碑(立入り許可必要)

21 風木谷川

22 竹井邸(建物内見学不可)

明治大正の建築物で、元加藤屋敷。現在は駅弁・仕出しの「大阪屋」の竹井さんの自宅。広間は今は残る素晴らしい建築物。映画「バッテリー」のロケで、キャッチャーハウスの永倉豪君の自宅として撮影が行われました。

23 三日市場跡

中世新見庄の時代の市場跡。

24 高瀬舟発着場跡

25 元船差役(井上薬局)

江戸時代に舟差役をしていた井上家。河川の水深計測、航路管理、荷物検査及船問屋の統率、監督などをしていました。お店に当時のものが展示されています。

26 横井商店

昭和初期の建物で、「田舎別嬪(べっぴん)」という煙草を製造販売していました。南側3階の出窓に昭和のレトロを感じます。文具書店の店内のレトロコーナーに紙のランドセルや懐かしいものを展示しています。

27 新見御殿町センター

28 カツタ写真館

生きたまちの情報を色々と教えてもらえるところ。

29 津国屋

津国屋は旅館、鉄問屋、造り酒屋、町名主をしており、藩指定の六間屋の一つでした。

30 大西邸(期間限定で建物見学可)

江戸時代の津国屋の倉庫のあるところで、明治大正時代に自宅として建て直されました。商家の中庭と応接間は今もその時代の町屋の雰囲気が感じられます。

31 新見船川八幡宮

32 猿如意舎(宮永邸)(依頼で建物内見学可) (江戸時代の天井や床にベン柄を施し、日本伝統の技術でつくられた道具を展示しています。)

33 竹本邸(建物内見学不可)

武家屋敷の景観にあわせた昭和初期には珍しい洋和折衷の設計で、ハイカラな建物として当時評判になりました。

34 常夜燈

35 金村屋麹店(期間限定で建物内見学可)

江戸時代はお酒屋さんで、屋号は金村屋。現在は麹屋。天井が低く、歴史を感じさせる建物。

36 林邸(建物内見学不可)

江戸時代の醤油屋で、屋号は金川屋。江戸からの竹をまとめる建物。

37 大西亮商店

明治の建物で、当時は呉服の商いをしていました。表表の全国販売でも有名に。現在は衣料雑貨店。

38 供養塔

39 庚申堂

40 西来寺(関家墓所)

41 雲居寺(松陰墓所)

42 丸川松隱と山田方谷プロンズ像

43 姉妹蔵(元川崎屋)

44 井戸(江戸時代の武家屋敷の共同井戸)